

特定行為研修  
2025年度 春コース  
募集要項

公益社団法人  
有隣厚生会富士病院

## I. 研修概要

### 1. 特定行為とは

特定行為とは、診療の補助行為を看護師が手順書により行う場合に、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされるものとして厚生労働省省令で定められている 21 区分 38 行為のものをいう。

### 2. 富士病院看護師特定行為研修の理念

看護師特定行為研修は、チーム医療のキーパーソンである看護師が、地域住民や患者、医師、歯科医師その他医療関係者から期待される役割を十分に担うため、医療安全に配慮し、在宅を含む医療現場において、高度な臨床実践能力を発揮できるよう自己研鑽を継続する基盤を構築するものとする。

### 3. 富士病院看護師特定行為研修の目的

在宅を含む医療現場において、特定行為を行う看護師として、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識・技術・態度を身につける。

### 4. 富士病院看護師特定行為研修の目標

- ① 在宅を含む医療現場において、疾患や病態の変化を包括的にアセスメントする基本的な能力を身につける。
- ② 在宅を含む医療現場において、特定行為を安全に行うための知識・技術及び態度の基礎的な実践能力を身につける。
- ③ 在宅を含む医療現場において、多職種と効果的に協働する能力を身につける。
- ④ 自らの看護の可能性を追求し、主体的に学び続ける姿勢と社会に貢献していく責任と役割のあることを自覚する。

### 5. 開講する看護師特定行為区分

- ① 呼吸器（気道確保に係るもの）関連
- ② 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
- ③ 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
- ④ ろう孔管理関連
- ⑤ 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
- ⑥ 栄養に係るカテーテル管理（末梢型中心静脈カテーテル管理）関連
- ⑦ 創傷管理関連
- ⑧ 創部ドレーン管理関連
- ⑨ 動脈血液ガス分析関連
- ⑩ 透析管理関連
- ⑪ 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ⑫ 感染に係る薬剤投与関連
- ⑬ 血糖コントロールに係る薬剤投与関連
- ⑭ 術後疼痛管理関連
- ⑮ 循環動態に係る薬剤投与関連
- ⑯ 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連

6.受講パッケージ・モデル及び定員

パッケージ及び モデル名	学習できる区分及び特定行為	定員
在宅・慢性期領域 パッケージ (4行為)	① 気管カニューレの交換 ② 胃瘻カテーテル若しくは腸瘻カテーテル又は胃瘻ボタンの交換 ③ 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 ④ 脱水症状に対する輸液による補正	
外科系基本領域 パッケージ (7行為)	① 中心静脈カテーテルの抜去 ② 褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 ③ 創部ドレーンの抜去 ④ 直接動脈穿刺法による採血 ⑤ 脱水症状に対する輸液による補正 ⑥ 感染徴候にある者に対する薬剤の臨時の投与 ⑦ 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	
術中麻酔管理領域 パッケージ (8行為)	① 経口用気管チューブまたは経鼻用気管チューブの位置の調整 ② 侵襲的陽圧換気の設定の変更 ③ 人工呼吸器からの離脱 ④ 直接動脈穿刺法による採血 ⑤ 橈骨動脈ラインの確保 ⑥ 脱水症状に対する輸液による補正 ⑦ 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整 ⑧ 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	10名
区分受講*1	① 呼吸器（気道確保に係るもの）関連 ② 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 ③ 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連 ④ ろう孔管理関連 ⑤ 栄養に係るカテーテル管理（CVC管理）関連 ⑥ 栄養に係るカテーテル管理（PICC）関連 ⑦ 創傷管理関連 ⑧ 創部ドレーン管理関連 ⑨ 動脈血液ガス分析関連 ⑩ 透析管理関連 ⑪ 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 ⑫ 感染に係る薬剤投与関連 ⑬ 血糖コントロールに係る薬剤投与関連 ⑭ 術後疼痛管理関連 ⑮ 循環動態に係る薬剤投与関連 ⑯ 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連（2024春開講予定）	
区分受講	既に共通科目を修了している方が上記区分を選択できます	10名

\*当院が指定研修施設として本年度開講する全区分を受講できるモデルです。

\*パッケージにプラスして区分も受講できます。

\*認定看護師の方の受講も可能です。

## 7.研修期間予定

### 【共通科目受講者】

2025年2月22日(土)	.....	9:00~WEB オリエンテーション
4月1日(火)	~6月30日(月)...	Eラーニングの受講・演習・手順書作成
7月1日(火)	~7月21日(月)...	演習・OSCE
7月22日(火)	~9月30日(火)...	臨地実習
9月30日(火)	.....	修了

### 【共通科目免除者(区分のみの受講者)】

2025年2月22日(土)	.....	9:00~WEB オリエンテーション
4月1日(月)	~5月31日(金)...	Eラーニングの受講 演習・OSCE
演習・OSCE終了後	~9月30日(火)...	臨地実習
9月30日(火)	.....	修了

※開始と修了以外は大きな予定となります。詳しくは受講決定後にお伝えします

※感染症拡大等により研修mの予定が変更となる場合がございます

## 8.研修場所

Eラーニングはインターネット環境が整っていれば場所/時間を問わずどこでもできます。

Eラーニング中は、最低1日6時間程度の学習が必要となります。所属施設の協力が必要です。

演習とOSCEは、富士病院の演習室を利用して実施します。演習についてはmicrosoft teamsを使用してオンラインでも行えます。

臨地実習は、原則自施設において実施します。研修終了後の有効な特定行為の実践は、継続した指導担当者の下で安全管理の基盤が整っていることが重要と考えているため、自施設での実習を推奨しています。実習協力施設として登録が必要となるため、連携協力体制(指導者\*、医療安全管理、緊急時の対応、同意説明、症例数の確保等を満たす体制)に関する書類を作成にご協力いただきます。※指導者に関してご不明な点がございましたら、ご相談ください。

## 9.教育内容

研修は、「共通科目」と「区分別科目」に分かれており、原則的に「共通科目」を修得した後に、選択したモデルの「区分別科目」を履修します。

共通科目、区分別科目共にEラーニングを受講し、試験の合格後に演習、実習となります。

### 【共通科目】

共通科目	全時間数	Eラーニング	演習実習
臨床病態生理学	30時間	27時間	2時間
臨床推論	45時間	35時間	9時間
フィジカルアセスメント	45時間	39時間	5時間
臨床薬理学	45時間	35時間	9時間
疾病・臨床病態概論 疾病治療学1(主要疾患)	30時間	27時間	2時間
疾病・臨床病態概論 疾病治療学2(年齢や状況)	10時間	7時間	2時間
医療安全学・特定行為実践	45時間	24時間	20時間
合計	250時間	194時間	49時間

※試験は、各科目につき1時間Eラーニング上で実施する

【区分別科目】

区分別科目	時間数	E ラーニング	演習
1.呼吸器（気道確保に係るもの）関連	12 時間	8 時間	1 時間
2.呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	34 時間	21 時間	8 時間
3.呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	11 時間	7 時間	1 時間
4.栄養に係るカテーテル管理 （中心静脈カテーテル管理）関連	10 時間	7 時間	1 時間
5.ろう孔管理関連	27 時間	20 時間	2 時間
6.栄養に係るカテーテル管理 （末梢型中心静脈カテーテル管理）関連	11 時間	7 時間	1 時間
7.創傷管理関連	38 時間	32 時間	2 時間
8.創部ドレーン管理関連	8 時間	5 時間	1 時間
9.動脈血液ガス分析関連	18 時間	11 時間	1 時間
10.透析管理関連	13 時間	9 時間	2 時間
11.栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	19 時間	14 時間	2 時間
12.感染に係る薬剤投与関連	29 時間	25 時間	4 時間
13.血糖コントロールに係る薬剤投与関連	18 時間	13 時間	3 時間
14.術後疼痛管理関連	8 時間	7 時間	1 時間
15.循環動態に係る薬剤投与関連	34 時間	23 時間	5 時間
16.精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	33 時間	28 時間	3 時間

※時間数は試験（各特定行為につき1時間 E ラーニング上で実施する）を加えた時間数

※1.3.5.6.7.9 は OSCE があります。特定行為ごとに 5 症例の実習を行います

## 【パッケージ】

### 在宅・慢性期領域パッケージ

特定行為科目	時間数	Eラーニング	演習
1.気管カニューレの交換	72 時間	57 時間	4 時間
2.胃瘻カテーテル若しくは腸瘻カテーテル又は胃瘻ボタンの交換			
3.褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去			
4.脱水症状に対する輸液による補正			

※時間数は試験（各科目・特定行為につき 1 時間 E ラーニング上で実施する）を加えた時間数

※時間数に共通科目は含んでいません。共通科目の時間数等は P4 をご覧ください。

※1.2.3.は OSCE があります。特定行為ごとに 5 症例の実習を行います。

### 外科系基本領域パッケージ

特定行為科目	時間数	Eラーニング	演習
1.中心静脈カテーテルの抜去	102 時間	89 時間	6 時間
2.褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去			
3.創部ドレーンの抜去			
4.直接動脈穿刺法による採血			
5.脱水症状に対する輸液による補正			
6.感染徴候にある者に対する薬剤の臨時の投与			
7.硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整			

※時間数は試験（各科目・特定行為につき 1 時間 E ラーニング上で実施する）を加えた時間数

※時間数に共通科目は含んでいません。共通科目の時間数等は P4 をご覧ください。

※2.4.は OSCE があります。特定行為ごとに 5 症例の実習を行います

### 術中麻酔管理領域パッケージ

特定行為科目	時間数	Eラーニング	演習
1.経口用気管チューブまたは経鼻用気管チューブの位置の調整	78 時間	63 時間	7 時間
2.侵襲的陽圧換気の設定の変更			
3.人工呼吸器からの離脱			
4.直接動脈穿刺法による採血			
5.橈骨動脈ラインの確保			
6.脱水症状に対する輸液による補正			
7.硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整			
8.持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整			

※時間数は試験（各科目・特定行為につき 1 時間 E ラーニング上で実施する）を加えた時間数

※時間数に共通科目は含んでいません。共通科目の時間数等は P4 をご覧ください。

※1.4.5.は OSCE があります。特定行為ごとに 5 症例の実習を行います

## II 応募要項

### 1. 受講要件

受講申請にあたっては、次に定める要件を満たしていることとする

- ① 日本国内における看護師免許を有していること
  - ② 受験申請時点において、看護師免許取得後概ね5年以上程度の実務経験を有していること
  - ③ 実習までに、看護職賠償責任保険に加入すること
  - ④ 実習までに、抗原抗体検査を実施し、基準に満たないものは予防接種を実施すること
  - ⑤ 所属（施設）長からの推薦があること
  - ⑥ 実習協力施設として登録し、自施設での実習が可能であること
- （⑤については必須要件としないが、地域で必要な特定行為を修得してご活躍していただきたい）

### 2. 選考方法

書類審査

### 3. 出願提出書類（エントリーシート）

- ① 受講申請書（様式1）
  - ② 履歴書（様式2）
  - ③ 受講モデルと施設情報（様式3）
  - ④ 受講申請許可書（様式4）
  - ⑤ 課題レポート（様式5）
  - ⑥ 看護師免許の写し
  - ⑦ 特定行為研修修了者は修了を証明する物の写し
  - ⑧ 既修得科目履修免除申請書
- ※ 提出された書類は返却いたしません

### 4. 応募方法

下記の富士病院看護部のホームページから各種エントリーシート（ES）のファイルをダウンロードし、必要事項を入力後、指定のアドレスへファイル添付で送信してください。

※エントリーシートは12月10日（火）12:00～富士病院HPよりダウンロードできます。

詳細は「看護師の特定行為研修受講申請書類について」をご確認ください。

<https://www.fujihospital-nurse.jp/>

【郵送先】 〒412-0043

静岡県御殿場市新橋 1784

公益社団法人有隣厚生会富士病院 看護師特定行為研修係

## 5.出願提出書類（エントリーシート）受付期間

2024年12月10日（火）～2024年1月27日（月）（必着）

## 6. 審査料納付方法

- ① 審査料 30,000円
- ② 納付期限 2024年1月27日（月）
- ③ 振込先

下記口座へ振り込むこと。振込手数料は受験者が負担とする。

振込銀行名：静岡中央銀行 御殿場支店

名義人：公益社団法人有隣厚生会 代表理事 若林良則

シヤ) ユウリンコウセイカイダイヒョウリジワカバヤシヨシノリ

当座 2781482

- ④ 振込依頼人名

注意事項

- ・既納の審査料に関しては原則返還しない。
- ・金融機関の発行する利用明細書をもって領収書とする。

## 7.選考結果

2025年2月3日（月）に 合否通知書を自宅へ郵送する。

## 8.受講手続き

合否通知の際に詳細を案内する。

### Ⅲ 受講料

#### 1. 研修受講料

共通科目受講料	380,000 円
在宅・慢性期領域パッケージ	579,000 円（共通科目受講料を含む）
外科系基本領域パッケージ	780,000 円（共通科目受講料を含む）
術中麻酔管理領域パッケージ	600,000 円（共通科目受講料を含む）

#### 区分受講

科目	受講費用
1.呼吸器（気道確保に係るもの）関連	¥37,000
2.呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	¥90,000
3.呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	¥33,000
4.栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	¥25,000
5.ろう孔管理関連	¥80,000
6.栄養に係るカテーテル管理（末梢型中心静脈カテーテル管理）関連	¥35,000
7.創傷管理関連	¥90,000
8.創部ドレーン管理関連	¥23,000
9.動脈血液ガス分析関連	¥45,000
10.透析管理関連	¥38,000
11.栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	¥50,000
12.感染に係る薬剤投与関連	¥80,000
13.血糖コントロールに係る薬剤投与関連	¥47,000
14.術後疼痛管理関連	¥34,000
15.循環動態に係る薬剤投与関連	¥100,000
16.精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	¥90,000

\*受講料には消費税及び地方消費税含まれます

\*上記費用のほかに、テキスト費用等が発生する場合がございます

\*宿泊費、交通費等は含まれておりません

\*Eラーニング受講に掛かる、インターネット接続回線料等は授業料に含みません。

#### 2. 研修受講料振込期間

2025年2月17日（月）

#### 3. 注意事項

- ① 振込手数料は受講者負担とします。また原則として入金後の返金はいたしません。

【問い合わせ先】

〒 412-0043 静岡県御殿場市新橋 1784

公益社団法人 有隣厚生会富士病院 特定行為研修

担当：林

TEL :0550-83-3333 (内線 988)

Mail:tokutei@fujihospital-nurse.jp